



メッセージ欄



組合員 コード	5											お名前
------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

キリトリセン

**タイ産『産直登録バナナ』30周年記念
感謝の気持ちを生産者へ届けよう!**

「子どもたちに安全・安心なバナナを食べさせたい」という組合員さんの願いからスタートしたタイ産『産直登録バナナ』が今年で30周年を迎えました。生産者の努力があつてこそ、私たちも安心してバナナを食べることができています。ぜひ現地の生産者へぬりえとメッセージをお届けください。抽選で5人に30周年記念バッグをプレゼントします!!

【応募方法】

ぬりえとメッセージを、11ページの『クイズの答え・おたよりの郵送方法』でお届けください。

ここから
ぬりえを
ダウンロード
できるよ!



015 「笑顔ひろがる 豊かなくらし」をめざして

大きな環境の変化の中で

新型コロナの感染、地球環境の悪化、ロシアのウクライナ侵攻、物価高騰、デジタル技術の発展により、私たちのくらしを取り巻く環境は毎年大きく変化しています。あらためてよどがわ生協の「理念」を確認し、2030ビジョン・中期計画づくりをすすめています。

よどがわ市民生協の理念・使命・2030ビジョン

「笑顔ひろがる 豊かなくらし 食の安全 子どもの未来 地球環境 守りたい」を理念に「北摂の地で組合員を主役に、地域とつながり『ここで暮らしてよかった!』を実現する」ことがよどがわ市民生協の使命です。

2030年の「5つのありたい姿」

- ①共同購入を基幹事業に、“生涯にわたって頼りにされる生協”になっている
- ②外部環境・内部環境の変化に対応できる持続可能な経営・財務構造が確立している
- ③「よどがわは“わたしの生協”」と思う組合員が増えている
- ④多様な人がイキイキと働ける環境・制度を実現している
- ⑤SDGsにつながる活動を組合員と共にすすめ、持続可能な社会づくりに貢献している

の5つです。

次期中期計画を作っています

現在、2030年ビジョンの実現に向け、2024年度～2026年度の3カ年中期計画を検討しています。

**「笑顔ひろがる 豊かなくらし」をめざして
一緒に取り組みましょう!**



「災害時における災害ボランティア活動支援に関する協定書」締結について

**よどがわ市民生協と
各地域の社会福祉協議会との約束**

地震や風水害などの発生で多数の人的、物理的な被害が発生し、地域住民の生活に大きな支障が生じる場合、各地域の社会福祉協議会（社協）が設置・運営する災害ボランティアセンター（VC）に対し、大阪よどがわ市民生協がボランティア活動に必要なさまざまな支援（災害ボランティア活動への職員の参加協力や組合員への参加協力依頼、災害VC運営スタッフの派遣、災害VCの設置・運営に必要な備品、資機材の提供および貸与、物資の調達への協力など）を行います。

今後は災害時に限らず、日常から相談しやすい関係づくりを目的に情報交換などを定期的に行います。



島本町
社会福祉協議会と

池田市
社会福祉協議会と



摂津市
社会福祉協議会と

